

防火夜回り活動に感謝状を贈呈しました



西七区少年消防クラブ員が、小学校卒業に伴い退会されることとなりました。長きにわたり「地域の防火夜回り活動」を続け、火災予防の啓発に努められた次の方々に、中津川市消防長感謝状を贈呈しました。(順不同、敬称略) 小本曾萌奈、出口春、市岡暖埜、寺西なづな

岐阜大学医学部地域医療コース合格者を激励

医師が不足している地域の医師確保のために設けられている、岐阜大学医学部地域枠「地域医療コース」に、市内

在住で恵那高校卒業の川上真葵さん、原悠輔さんが合格し、3月25日に市役所で小栗市長から激励を受けました。



川上さんは「将来、市内で出産できることや女性の健康の役に立てるようにになりたい」、原さんは「患者さんに近い総合診療科で、必要な医療につなげていきたい」と抱負を語ってくれました。

小栗市長は「医療の充実が市民の安心につながるのので、体に気を付けながら力を発揮してほしい」とエールを贈りました。

消防協力者に感謝状を贈呈しました

付知地区で発生した建物火災で、建物内に取り残され自

力脱出できない男性1人を救出した市内在住のリーグン・ミラーさんに、中津川市消防長感謝状を贈呈しました。



北消防署

中津川市地域おこし協力隊員が市長と面談しました



3月26日、加子母地区で活動中の地域おこし協力隊員、原田佳苗さんと山本明斗さんが、これまでの活動と令和8

年度の抱負を市長へ報告しました。2人は加子母地区をはじめ、中津川市全体に活動の場を広げ、地域の活性化を目指します。

地域づくり協働課

紺綬褒章伝達式が行われました



紺綬褒章を受章された松岡達也さん(名古屋市)に、市長から褒状などが伝達されました。

松岡さんは、関わりのあった(株)恵那金属製作所(現:NITAN恵那金属)の創業地である中津川市の地域の皆さんへの感謝として、市に500万円の寄付をされた功績により、内閣府が授与を決定したものです。

商業課

広告

有料広告